

# 「第四次みやぎ子供読書活動推進計画」の中間評価について

令和4年2月  
宮城県教育庁生涯学習課

## 第1章 第四次みやぎ子供読書活動推進計画の概要

### 1 計画の位置付け

「第四次みやぎ子供読書活動推進計画」(平成31年4月)は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年法律第154号)及び第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的計画」(平成30年4月20日閣議決定)に基づき策定しています。

「宮城の将来ビジョン」(平成29年3月)及び「第2期宮城県教育振興基本計画」(平成29年3月)等を踏まえて、本県における読書活動推進に関する施策の方向性を明らかにしたものです。

### 2 計画の期間と進行管理

#### (1) 計画の期間

平成31年度(2019年度)から令和5年度(2023年度)までの5年間

#### (2) 進行管理

H30年度 (2018年度)	H31年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)
調査			調査		
評価			中間評価	評価	
計画 最終年度					計画 最終年度

### 3 計画の概要

#### <基本目標>

みやぎの子供が、自主的な読書活動を通じて、夢と高い志を持ち、心豊かでたくましく生き抜く力を身に付けることを目指します。

#### <基本方針>

- ① 楽しむ読書の推進
- ② 調べる読書の推進
- ③ 考える読書の推進

#### <推進方策>

- ① 家庭・地域・学校・図書館での読書活動の推進
- ② 子供読書活動推進のための関係機関の連携・協力の推進
- ③ 子供読書活動の啓発・広報の推進

## 第2章 中間評価

### 1 目的

計画の中間時点での各目標の達成状況を把握し、施策の成果と課題の整理を行い、計画最終年（令和5年度）に向けた推進方策の方向性を検討し、事業の見直しをするものです。

### 2 評価方法

#### (1) 評価の観点・評価指標について

評価の観点「1 子供の読書活動への取組状況」「2 市町村の子供読書活動への取組状況」に基づき、下記のとおり、4つの評価指標（数値目標）により、評価を行いました。

評価の観点・評価指標

評価の観点	評価指標	根拠資料	参考資料
1 子供の読書活動への取組状況	【1】 児童・生徒の不読率、平均読書冊数	「子供読書活動に関するアンケート 令和3年9月末現在」 教育庁生涯学習課	「学校読書調査 令和3年5月末現在」 学校図書館協議会・毎日新聞社
	【2】 学校図書館の年間図書貸出冊数	「子供読書活動に関する学校状況調査 令和2年度実績」 教育庁生涯学習課	「学校図書館の現状に関する調査 令和元年度実績」 文部科学省
2 市町村の子供読書活動への取組状況	【3】 年間図書・児童書貸出総冊数	「宮城県内公共図書館・公民館図書室等現状調査 令和2年度実績」 県図書館	—
	【4】 市町村「子供読書活動推進計画」策定率	「子供読書活動推進計画策定状況調べ 令和元年度末現在」 文部科学省 教育庁生涯学習課調べ	—

#### (2) 評価指標・根拠資料について

##### ① 「評価の観点1 子供の読書活動への取組状況」

<p><b>【評価指標1】</b></p> <p>○児童・生徒の不読率：1ヶ月間に一冊も本を読まなかった児童・生徒の割合</p> <p>○児童・生徒の平均読書冊数：1ヶ月間に読んだ本の冊数の平均値</p>
<p>≪根拠資料≫</p> <p>「子供読書活動に関するアンケート 令和3年9月末現在」宮城県教育庁生涯学習課 本県の小学校・中学校・高校の児童・生徒の不読率・平均読書冊数等を調査。 抽出。毎年度。</p> <p>≪参考資料≫</p> <p>「学校読書調査 令和3年5月末現在」学校図書館協議会・毎日新聞社 全国の小学校・中学校・高校の児童・生徒の不読率・平均読書冊数等を調査。 抽出。毎年。</p>

**【評価指標 2】**

○学校図書館の年間図書貸出冊数：児童・生徒一人当たりの年間図書貸出冊数の  
平均値

≪根拠資料≫

「子供読書活動に関する学校状況調査 令和2年度実績」宮城県教育庁生涯学習課  
本県の小学校，中学校，高校，特別支援学校，義務教育学校，中等教育学校の  
学校図書館について，年間貸出冊数，蔵書冊数，学校図書館図書標準達成状況，  
司書教諭・学校司書の配置状況，学校図書館の活用，読書活動の状況を調査。  
悉皆。毎年度。

≪参考資料≫

「学校図書館の現状に関する調査 令和元年度実績」文部科学省  
全国の小学校，中学校，高校，特別支援学校，義務教育学校，中等教育学校の  
学校図書館について，年間貸出冊数，蔵書冊数，学校図書館図書標準達成状況，  
司書教諭・学校司書の配置状況，学校図書館の活用，読書活動の状況を調査。  
悉皆。5年毎。

②「評価の観点 2 市町村の子供読書活動への取組状況」

**【評価指標 3】**

○年間図書貸出総冊数：県内図書館，公民館図書室における年間の図書貸出冊数の総数  
○年間児童書貸出総冊数：県内図書館，公民館図書室における年間の児童書貸出冊数の総数

≪根拠資料≫

「宮城県内公共図書館・公民館図書室等現状調査 令和2年度実績」宮城県図書館  
県図書館・市町村図書館，公民館図書室（図書館未設置市町村）を対象に，蔵書  
冊数，貸出冊数，子供読書への取組状況等を調査。毎年度。

**【評価指標 4】**

○市町村「子供読書活動推進計画」策定率：「子供読書活動推進計画」を策定した  
市町村の割合

≪根拠資料≫

「子供読書活動推進計画策定状況調べ 令和元年度末現在」文部科学省  
全国都道府県，市町村を対象に，「子供読書活動推進計画」の策定状況を調査。  
目的は関係機関の連携協力による横断的な取組体制の整備状況を把握するため。  
毎年度。  
※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

(3) 評価基準について

評価	評価基準
A	数値目標を達成している
B	数値目標に近づく方向で推移している
C	数値目標に近づく方向で推移していない

(4) 庁内ワーキンググループによる協議について

(2) の評価の観点ごとに，評価指標の数値を算出し，「評価案」を作成し，「第四次みやぎ子供読書活動推進計画中間評価に係るワーキンググループ」（庁内関係各課室の担当者で組織）において協議し，中間評価を取りまとめました。

### 3 中間評価の結果

#### (1) 評価の観点1「子供の読書活動への取組状況」評価結果

「評価指標1 不読率・平均読書冊数」 評価「B」

不読率・平均読書冊数「平均（R1からR3年度）」は、平成30年度数値と比較して、小学生、中学生（平均読書冊数を除く）、高校生の数値が、目標に近づく方向で推移していることから、評価「B」としました。

「評価指標2 学校図書館年間図書貸出冊数」 評価「C」

学校図書館年鑑図書貸出冊数「平均（同）」は、平成30年度数値と比較して、小学生、中学生、高校生の数値が、目標に近づく方向では推移していないことから、評価「C」としました。

評価指標1，同2の評価について、ワーキンググループで協議した結果「1子供の読書活動への取組状況」については、評価「C」となりました。

子供読書活動の 取組状況	評価指標1	評価指標2	評価
	不読率・平均読書冊数	学校図書館 年間図書貸出冊数	
小学生	B	C	C
中学生	B	C	C
高校生	B	C	C

#### 評価基準

評価	評価基準
A	数値目標を達成している
B	数値目標に近づく方向で推移している
C	数値目標に近づく方向で推移していない

<評価の根拠>

評価指標 1		第四次／推移			第三次	第四次		参考
		R1	R2	R3	H30	平均	目標	全国
小学生	不読率／％	8.4	6.3	9.1	9.6	7.9	7.0	5.5
	平均読書冊数／冊	9.6	9.7	8.9	9.1	9.4	10.0	12.7
中学生	不読率／％	20.1	15.6	19.9	19.7	18.5	16.0	10.1
	平均読書冊数／冊	3.5	4.0	3.4	3.8	3.6	4.0	5.3
高校生	不読率／％	44.1	41.4	44.1	44.8	43.2	39.0	49.8
	平均読書冊数／冊	1.5	1.6	1.4	1.4	1.5	2.0	1.6

評価指標 2		第四次／推移			第三次	第四次		参考
		R1	R2	R3	H30	平均	目標	全国
小学生	学校図書館の年間 図書貸出冊数／冊	40.8	42.1	—	41.7	41.5	42.3	49
中学生	学校図書館の年間 図書貸出冊数／冊	6.6	6.0	—	7.1	6.3	7.3	9
高校生	学校図書館の年間 図書貸出冊数／冊	2.8	2.2	—	3.1	2.5	3.3	3

## (2) 評価の観点2 「市町村の子供読書活動の取組状況」 評価結果

「評価指標3 図書館・公民館図書室／図書・児童書貸出冊数」 評価「C」

図書館・公民館図書室／図書・児童書貸出冊数「平均（R1からR2年度）」は、平成30年度数値と比較して、減少していることから、評価「C」としました。

「評価指標4 市町村子供読書活動推進計画策定率」 評価「C」

市町村子供読書活動推進計画策定率（R1からR3年度）は、変化がなかったことから、評価「C」としました。

評価指標3，同4の評価について、ワーキンググループで協議した結果「2市町村の子供の読書活動への取組状況」については、評価「C」となりました。

市町村 子供読書活動の取組状況	評価指標3	評価指標4	評価
	図書館・公民館図書室 図書・児童書貸出総冊数	子供読書活動 推進計画策定	
市町村	C	C	C

### 評価基準

評価	評価基準
A	数値目標を達成している
B	数値目標に近づく方向で推移している
C	数値目標に近づく方向で推移していない

### <評価の根拠>

評価指標3	第四次／推移			第三次	第四次		参考 全国
	R1	R2	R3	H30	平均	目標	
図書貸出総冊数／万冊	946	828	—	949	887	910	—
うち児童書貸出総冊数／万冊	311	275	—	313	293	318	—
図書貸出総冊数に占める 児童書貸出総冊数の割合／%	32.9	33.2	—	33.0	33.0	34.9	—

評価指標4		第四次／推移			第三次	第四次		参考 全国
		R1	R2	R3	H30	平均	目標	
市町村子供 読書活動 推進計画	策定率／%	60	60	60	60	60	65	82
	策定市町村数	21	21	21	21	21	23	1424
	市町村数	35	35	35	35	35	35	1744

※注 【評価指標1】【評価指標2】【評価指標3】は図書（紙媒体）を対象としたもの。

電子図書は対象として想定していない。

理由は、参考資料として下記の全国調査統計と比較するため。

- ・「学校読書調査」学校図書館協議会・毎日新聞社
- ・「学校図書館の現状に関する調査」文部科学省
- ・「公共図書館統計」日本図書館協会

### 第3章 第四次計画後期（令和4年度から令和5年度）の推進方策

本計画の「中間評価」は、前述のとおり、評価観点「1 子供の読書活動への取組状況」「2 市町村の子供読書活動への取組状況」とともに、評価「C：数値目標に近づく方向で推移していない」となりました。

加えて、本計画策定・施行した後、子供の読書活動を取り巻く情勢が大きく変化しました。

中間評価結果とこのような新たな情勢を踏まえて、本計画後期（令和4年度から令和5年度）の推進方策について、ワーキンググループで協議し、各担当での今後の取組について確認しました。

#### 1 子供の読書活動を取り巻く情勢の変化

##### (1) 国の動向

平成31年4月の計画策定後の国等における動向については以下のとおりです。

- 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（読書バリアフリー法）（令和元年法律第49号）〔令和元年6月28日〕
  - ・障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられる社会の実現に寄与
  - ・利用しやすい電子書籍等（デイジー図書・音声読上げ対応の電子書籍・オーディオブック等）普及
  - ・利用しやすい書籍（点字図書・拡大図書等）の提供
  - ・利用しやすい書籍・電子書籍等の量的拡充・質の向上を図る
  - ・視覚障害者等の障害の種類・程度に応じ配慮する
  
- 学習指導要領の全面实施
  - 幼稚園：平成30年度から
  - 小学校：令和2年度から
  - 中学校：令和3年度から
  - 高等学校：令和4年度から
  - 特別支援学校
  - 小学部：令和2年度から
  - 中学部：令和3年度から
  - 高等部：令和4年度から
  
- 学校教育の情報化の推進に関する法律（令和元年法律第47号）〔令和元年6月28日〕
  - ・全ての児童生徒がその状況に応じて効果的に教育を受けることができる環境の整備を図るため、学校教育の情報化の推進に関し、基本理念、国等の責務、推進計画等を定めることにより、施策を総合的かつ計画的に推進
  
- 「GIGAスクール構想の実現について」（文部科学省）〔令和元年12月19日〕
  - ・児童生徒1人1台端末、高速大容量通信ネットワークの整備等
    - (1)児童生徒1人1台端末の整備；小・中・特別支援学校の児童生徒用
    - (2)校内情報ネットワークの整備；小・中・高校・特支等LANの整備，  
充電キャビネット整備

## (2) 新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナ禍における動向については以下のとおりです。

### ○ 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策〔令和2年4月7日閣議決定〕

GIGA スクール構想の加速が盛り込まれた

- ・1人1台端末の整備前倒し
- ・障害のある児童生徒のための接続支援装置整備
- ・学校ネットワーク環境の全校整備
- ・GIGA スクールサポーターの配置
- ・家庭学習のための通信機器整備支援

### ○ 電子図書館

令和2年春から広がり始めた新型コロナウイルス感染拡大防止策として、学校の臨時休校や公立図書館の臨時休館が実施された。この臨時休校、臨時休館時の読書、学習支援ツールとして電子図書館サービスが注目された。

## 2 今後の取組

第四次みやぎ子供読書活動推進計画においては、3つの推進方策のもと各種取組を進めてきました。

計画後期も、この3つの推進方策のもと、取組を継続、強化していきます。

### 〔取組1〕 家庭

取組の概要	課室名
○ 子育てサポーター養成講座など、家庭教育支援事業の中で、絵本、読み聞かせを取り上げる。	生涯学習課 社会教育推進班
○ 同講座で『みやぎの家庭教育サポート手帳』(H31年3月)を配布。絵本活用の情報を提供。	
○ ルルブル Twitter など子供向けの絵本を紹介。	教育企画室

### 〔取組2〕 地域・図書館・公民館

取組の概要	課室名
○ おはなし会の実施	県図書館 児童視聴覚班
○ 書評合戦(ビブリオバトル)の実施	県図書館 企画協力班
○ 学サポセット(学校支援を行う図書館・公民館図書室をサポートするセット)の貸出	
○ 夏休みお仕事体験ツアーの実施	県図書館
○ 公民館15館(図書館未設置市町村)が宮城県図書館情報ネットワークシステムに参加、県図書館所蔵の絵本等の提供	
○ 『市町村社会教育事業実績調査報告書』の作成	生涯学習課 社会教育支援班
○ 文部科学大臣表彰・子供の読書活動優秀実践図書館、団体(個人)の選考、推薦	生涯学習課 生涯学習振興班



取組の概要	課室名
<視覚> ○ 点訳・音訳奉仕員等による図書の製作・貸出 ○ 視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」の活用による図書貸出の促進 <聴覚> ○ 子ども向けの聴覚障害関連書籍の閲覧，貸出 ○ 手話による絵本の読み聞かせ（催し）の情報収集，情報提供	障害福祉課

### 〔取組3〕 学校

取組の概要	課室名
○ 保育所保育指針に示されている「絵本や物語の利用」の周知	子育て社会推進課
○ 「宮城県幼児教育推進指針みやぎの学ぶ土台づくり」の周知を通じ，保護者や幼児教育施設の保育者に対して，「読み聞かせ」を奨励する	義務教育課 幼児教育推進班
○ 文部科学大臣表彰・子供の読書活動優秀実践校の選考，推薦 ○ 文部科学省『学校図書館の現状に関する調査』の対応	義務教育課 指導班
○ 地域学校協働活動の取組みのひとつとして，読み聞かせボランティア等が学校に出向き活動する	生涯学習課 協働教育班
○ 県内の高校生を対象に「高校生ビブリオバトル宮城県大会」を実施 ○ 文部科学大臣表彰・子供の読書活動優秀実践校の選考，推薦	高校教育課 教育指導班
○ 文部科学大臣表彰・子供の読書活動優秀実践校の選考，推薦	私学・公益法人課
○ 文部科学大臣表彰・子供の読書活動優秀実践校の選考，推薦	特別支援教育課
○ 防災教育副読本『地震・津波防災のひみつ／東日本大震災を忘れない』（宮城県・学研，H30.3）の活用。	保健体育安全課
○ 学校図書館司書教諭講習派遣事業の実施（宮城教育大学） ○ 図書館教育担当教諭等研修会の実施（総合教育センター） ○ 新任学校司書研修の実施（総合教育センター） ○ 学校司書研修の実施（総合教育センター）	教職員課

### 〔取組4〕 関係機関，ボランティアグループの連携・協力

取組の概要	課室名
○ よみきかせ講座の実施	県図書館 児童視聴覚班
○ 公共図書館等職員研修の実施	県図書館 企画協力班
○ 子ども読書活動指導者養成講座の実施 ○ みやぎ子ども読書活動推進担い手交流会の実施 ○ 「みやぎ子供読書活動推進計画」に係るワーキンググループの運営	生涯学習課 生涯学習振興班

### 〔取組5〕 情報提供，優秀事例の普及

取組の概要	課室名
○ 子どもの本展示会，子どもの本移動展示会，子ども図書室ミニ展示の実施 ○ 「小中学生のための読書案内 本のいずみ」の発行	県図書館 児童視聴覚班
○ 子供読書活動に関するアンケート調査の実施 ○ 子供読書活動に関する学校状況調査の実施 ○ 市町村子供活動推進計画策定の推進	生涯学習課 生涯学習振興班

### 3 計画の進行管理

関係機関が行っている取組について実施状況を集約するとともに，児童生徒の読書状況等に関する調査を実施します。進行状況については，社会教育委員の会議等に報告の上，ホームページ等で公表します。

#### ○ 結びに

##### － 次期計画に向けて －

子供読書活動推進の関連事業を行っている庁内関係各課室の担当者からなる「みやぎ子供読書活動推進計画策定に係るワーキンググループ」を継続開催し，進行状況や目標達成状況の評価を行い，見直し・検討を行っていくこととしております。

全てのライフステージで切れ目のない推進体制を構築し，子供達が心豊かでたくましく「生きる力」を身に付けることを目指して，家庭・学校・地域一体となった読書活動の推進に，引き続き，取り組んで参ります。